

BRIDGE 制作の現場

学生企画広報スタッフ

私たちが学生が誌面を
企画し、発信する冊子

「ブリッジ」は学生と教職員、学生同士をつなぐ「架け橋」になりたいという想いから命名されています。この「ブリッジ」を毎月、企画・制作しているのが、私たち約10名の学生企画広報スタッフです。毎月プロのディレクターの指導のもと、企画会議を行い、誌面の内容を決定。多くの卒業生や教員・職員・学生に取材を行い、誌面を作っています。皆さんも是非私たちと一緒に「ブリッジ」をつくってみませんか？

取材や毎週ある会議への参加は自由だから、他の団体に参加している人でも都合のいい時に参加することが可能！少しでも作ってみたいと思ったことがある方は気軽に来てみてください！



学生企画広報スタッフ
松岡 駿弥

伝えるチカラ・聞くチカラ・企画するチカラを鍛えられます

Let's edit "BRIDGE" with us.

1 まずはみんなで 企画会議をします！



まず最初に、掲載内容を決めるための企画会議を行います。大学の「新しい取り組み」や私たちスタッフが「知りたいこと」など、皆で意見を出し合いながら誌面を制作。また、大学のスタッフやデザイン会社のディレクターがプロの目線でアドバイスしてくれます。

2 取材は学生が担当。 直接現場にも行けます。



取材するのは、私たち学生スタッフ！社長からバーテンダーまで多彩な職業の卒業生や追手門の学生・先生などいろいろな人と話ができるのが取材の魅力です。卒業生取材では、企業やお店などを訪ねることもあって、ちょっとした社会見学みたいですよ。

3 プロカメラマンが撮影。 学生が指示することも。



誌面に掲載するための写真も撮影。プロのカメラマンが撮影してくれます。撮影のディレクションを私たちが行うこともあるんですよ。また、写真撮影のできるスタッフも募集中です。自分の写真を誌面にのせてみませんか？

4 プロのデザイナーと ライターが制作。



実際の誌面デザインを行うのは、広告プロダクションのグラフィックデザイナー。レイアウトには私たちの意見も取り入れられます。また、原稿を書くのはプロのコピーライターですが、時には私たち自身が文章を書くこともあります。文章力が身につきますよ。

5 出来上がったものを みんなでチェック。



企画会議からはじまったBRIDGEも完成まであと少し。毎月約6ヶ月程度の長い時間をかけて制作されています。デザインやコピーが出来たら、みんなでチェック。文章を隅から隅までしっかりと読んで、ミスが無いかを校正します。間違いは厳禁！

6 修正が終わったら 印刷にかかります。



チェックが終わったら最後は印刷にとりかかります。その後、大学に納品、バスや食堂などに配布され、皆さんの手元に届きます。今までに出来上がったBRIDGEは、今号を含めて全部で6号。毎月、私たちの思い出も詰まっています。

こんな人にオススメ！

広告・雑誌業界に興味がある！

OBや社会人と話をしたい

企画や写真・文章が好きだ！

「BRIDGE」制作メンバー[学生企画広報スタッフ]1・2年生を募集中！
企画会議は毎週木曜日のお昼。他団体所属の学生も歓迎します。

当マガジン「BRIDGE」を一緒に作ってみませんか？興味のある人は気軽に見学しに来てください！

●見学の申し込み・お問い合わせ／1号館2F 総務部 広報課[担当：吉田]（または下記メールアドレスにご連絡ください）

[スタッフ会議] 3106教室／毎週木曜日／12:40～14:30頃まで（昼休み限定の参加もOK）

※メールでの応募・お問い合わせはこちらまで ▶ gakuseikoho@ml.otemon.ac.jp [担当：松岡(心理学部 4年)]



QRコードから
メールをお送り
いただけます▶